

ふちゅう みやづ
府中地区（宮津市）

いつかあなたの住むまち

移り行く四季の中、天橋立といっしょに暮らしませんか？

ようこそ、府中へ！

日本三景天橋立の北の付け根に位置する宮津市府中地区は、その風光明媚な景観に加え、丹後一宮 元伊勢籠神社や丹後国分寺の遺跡があるなど、古代丹後国府の記憶が今に残されています。

そんな天橋立 府中は、江尻・天橋・難波野・大垣・中野・小松・溝尻・国分の8つの集落から成っており、丘に広がる田畑や阿蘇海に面した舟屋など、人々が織りなす暮らしも素晴らしい景観の一部となっています。



先輩移住者のライフスタイル

重田 浩志さん（Iターン）・舞さん（Uターン）

東京で知り合い「田舎で子供を育てたい」という舞さんの希望もあり、結婚を機に、宮津に移り住んだ重田さん夫妻。心配だったのは、宮津でのお仕事。資格を取得するなど移住に備えて準備を進めました。

府中地区に住んでからは徐々に環境にも慣れ、都会にはない働き方への興味や、自分で事業を担う気持ちが芽生えてきました。「世屋蔵」という名で事業を立ち上げ、地域で愛される世屋みそを継承しつつ、新たに原料の栽培から味噌の製造までこだわった味噌づくりに取り組んでおられます。



求む！新たなチャレンジをしたい方！

農業

- 耕作放棄地の活用
- 農業体験づくり
- 農産物商品化などの付加価値を創れる人

漁業

- 漁業体験づくり
- 舟屋体験づくり

観光業

- 空き店舗の活用
- 若い方に向けたお土産づくり

課題です

天橋立と農業・漁業・観光業そろって可能性ひろがる府中地区で暮らしませんか？

ご相談先

みやづUIターンサポートセンター

0772-45-1033

ui-support@city.miyazu.kyoto.jp

私たちがサポートします！

府中をよくする地域会議

mitemi.fuchu@gmail.com

京都府宮津市の魅力発信サイト

mitemi.jp